

ごしがわら

広報



シンボルマーク

平成16年

3.15

No.1043

人口と世帯

2月29日現在 ()内は前回比、男23,713(+17) 女26,583 (-27) 計50,296(-10) 世帯18,820(+21)

授与



この学院で
学んだことを
明日から
実践します

高等看護学院
卒業証書授与式

別れ



市立高等看護学院の卒業証書授与式が、三月五日、中央公民館で行われ、男性六名、女性二十九名の三十五人が新たな看護の道に旅立ちました。
式では、相澤中学校長が一人ひとりに卒業証書を手渡し「皆さんの看護職は現在厳しい環境にあり責任の重い職業です。患者に思いやりの心で接しベストコンディションで仕事に打ち込んでください」と式辞を述べた後、成田市長ほか、来賓の方々から激励の言葉が寄せられました。

卒業生を代表して佐藤恵子さんが「一緒に苦楽をともにしてきた仲間が宝物です。ここで学んだことを明日からそれぞれの職場で実践します」と決意を語りました。

最後に別れの歌を歌う頃には学院生活を思いだしたのが目にハンカチをあてる姿も見られましたが、すがすがしい表情で巣立っていました。

旅立ち



主な内容

- 三好中・鶴ヶ岡小・藻川小が閉校に.....②～⑤
- 市伝統文化功労賞表彰式.....⑥
- 克雪ドームにフェンス寄贈.....⑦
- 鈴木健二の「朗読とお話の会」.....⑧
- お知らせ.....⑨～⑪
- ヘルス・インフォメーション.....⑫

発行 五所川原市役所／編集 総務課

〒037-8686 青森県五所川原市字岩木町12番地 電話35-2111番

http://www.net.pref.aomori.jp/goshogawara/



時を刻み続けた学び舎に別れ

三好中・鶴ヶ岡小・藻川小が閉校を迎える

今年度をもって三好中学校、鶴ヶ岡小学校、藻川小学校の3校が閉校します。四月から三好中学校が五所川原第一中学校と統合、鶴ヶ岡小学校と藻川小学校が統合して三好小学校となり現三好中学校舎に移転します。少子化の波を受けての児童・生徒数減少。小学校では複式学級、校舎の老朽化等…統合によって抱えている問題の改善が図られます。

三好中学校は二月七日、鶴ヶ岡小学校は二月二十八日、藻川小学校では一月二十四日に閉校式が執り行われ、児童・生徒、教職員をはじめ卒業生など関係者が数えきれぬ思い出を心に刻み、慣れ親しんだ校舎に別れを告げました。



三好
中学校



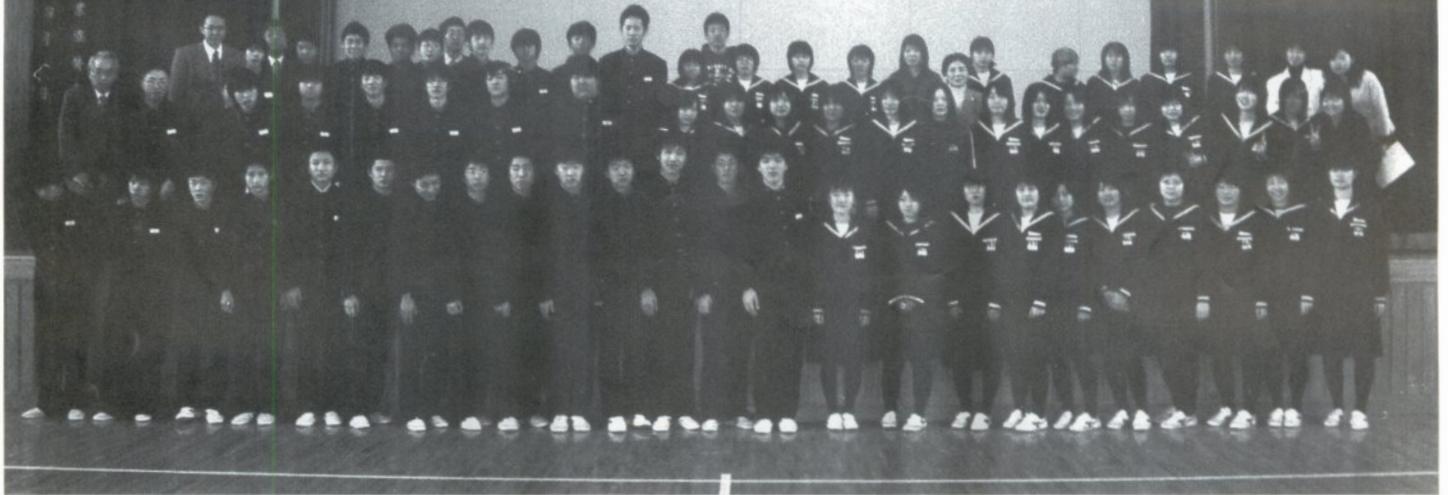
鶴ヶ岡
小学校



藻川
小学校

私も抱負を胸にして
広き世界に伸びゆかん

三好中学校



生徒から 生徒会から三好中学校へ一言「数えきれぬ思い出をありがとう。私たちは三好中学校の生徒であったことを誇りに思います」。母校がなくなると今まであった所へもう戻れなくなり、思い出のかけらが手のひらからこぼれてしまったような気がします。しかし、私たちは新しい歴史のページ、三好小学校の校舎として受け継がれていく始まりの分岐点にいるのだと思います。四月、校舎は三好小学校として生まれ変わ

校長から 三好中学校の最後の歴史を書いている生徒のみなさんへ。時の流れは、人の思いを汲むことなく過ぎてゆき、私たちに「今」を生きる大切さを教えてくれます。三好中学校が統合しその歴史を閉じるにあたり、生徒の皆さんには新しい環境でも本校での学びを誇りに、高い志を持って前進してほしい。いつ、どんなときでも「学ぼう磨こう鍛えよう」の精神でチャレンジし続けよう。



一戸郁子校長

ります。私たちにしてくれたように、後輩の児童たちを温かく見守り続けてほしいとの願いを込め、感謝の気持ちとともに私たち卒業生一同による記念品を三好小学校へ贈ります。



左から乗田和志くん、外崎伊織くん、成田祐梨子さん、神春菜さん

地域から 閉校記念事業実行委員長として、長き三好中学校の歴史の締めくくりを飾るといふ、身に余る仕事に携わりました。閉校式典・思い出を語る会の開催、記念誌を発行して学区内に毎戸配布しましたが、その内容は、これまで三好中学校に関わったすべての方が満足のいくものではなかったかもしれません。それが閉校に寄せる「想い」を、少しでも多く盛り込めたものであればと思つてやみません。



川浪豊さん

創立57年の歩み	
昭和	22年 三好中学校開校4月1日
	33年 創立10周年記念式典挙行 (PTAより校旗、校歌の贈呈) 鶴ヶ岡小学校に移転(校舎の一部交換) 県中学校体育大会相撲部優勝
	40年 校地拡張(2反2畝21歩)
	43年 三好グラウンド使用許可(岩木川河畔)
	49年 県中学校体育大会柔道優勝
	52年 日本海中部沖地震で甚大な被害を受ける・修復
平成	4年 食堂棟・新校舎完成
	5年 新体育館完成
	6年 グラウンド完成
	7年 生徒指導総合推進校の公开发表(文部省指定)
9年 創立50周年記念式典挙行(校門引渡式・語る会)	

鶴ヶ岡小学校

五所川原市立鶴ヶ岡小学校閉校



名も美しき学び舎



楠美和子校長

校長から輝かしい歴史と伝統のある鶴ヶ岡小学校の閉校ということを厳粛に受け止め、立派に閉校させることが素晴らしい三好小学校の開校につながるものと信じ、努力してきました。本校は、地域とのつながりが強く、惜しまない支援・協力をいただけてきました。素直で明るく成長した三十二名の子どもたちがこの校舎を心の「ふるさと」にして飛躍してほしい。



6年生のみなさん

児童から 六年生の三人（写真左から木村拳くん、小野佑真くん、小野莉紗さん）から鶴ヶ岡小学校へ感謝の一言「百二十七年間見守ってくれてありがとう」。一番の思い出は、ぼく達が最後の六年生になるので、すべての学校行事を成功させなければと思って、三人で力を合わせてがんばったこと。それから一年間総合学習で取り組んできたことのまとめとして制作した看板。地域がいつまでも美しくあってほしいという願いが込められています。この看板とともに、この鶴ヶ岡小学校を愛する気持ちは、いつまでも忘れません。

創立127年の歩み	
明治	9年 創立 10月20日設置許可
	10年 鶴ヶ岡小学校開校 2月2日 教員4名 児童数40名
	20年 鶴ヶ岡尋常小学校と改称
大正	8年 高等科を設け鶴ヶ岡尋常高等小学校と改称
	昭和
昭和	16年 三好国民学校と改称
	22年 三好小学校と改称
	26年 藻川小学校独立分離のため鶴ヶ岡小学校と改称
	33年 現校舎の全教室完成により全学年移転
平成	51年 校庭拡張 創立100周年記念式典挙行
	4年 創立120周年記念集会・航空写真撮影
	10年 2・3年複式学級へ
	12年 4・5年複式学級へ
15年 西北五へき地複式教育研究大会公開授業	

地域から 三好地域社会福祉協議会会長として子どもたちと交流してきました。まず驚いたのは元気いっばいの挨拶。今では挨拶運動が地域全体に広がりをみせています。授業で「老人とのふれあい」をテーマに書いた作文から、優しく人をいたわる心に感心しました。そして自発的に高齢者の一人暮らし宅を除雪したことも。新しい学校でも、次代を担う子どもたちが心豊かに育つことを願っています。



小野稔さん

すこやかに さわやかに 藻川小学校



校長から 藻川小学校としての歴史は、一つの役目を終えることになりましたが、すぐに消滅するものではなく私たちの心にこれからもずっと生き続けることでしよう。四月から中学校へ進学する卒業生、三好小学校で学ぶ在校生のみなさんが、校歌にある「さわやかな心と健やかな体」を持ち、「希望に進む人たらん、使命に生きる人たらん」と希望・意志を持ち、これまで学んだ力を一層高め、一人ひとり自分の花を咲かせてくれるものと信じています。



徳田千鶴子校長

児童から 六年生のみなさんから藻川小学校へ一言「この学校で学ぶことができてとても良かったです。お別れするのはさびしいけれど、藻川小学校で過ごしてきた仲間、たくさんさんの思い出を忘れずに、中学校でもがんばります」。全校でチャレンジしたマラソンや縄跳び。力を合わせて踊ったソーランは、舞台上で拍手をもらいアンコールもありました。先輩から引き継いだ藻川獅子舞。練

習がとても大変だったけど、すべて藻川小学校にいたからできたこと。私たちが優しく見守ってくれた校舎、学校の先生、いろいろお世話になった地域の皆さんにありがとうと言いたいです。



6年生のみなさん

地域から 二十五年来、学校のイベントで音響設備など裏方をし、また、PTA会長を務め、その後も様々な形で活動に協力させてもらっています。なぜこれほど長く続けられたのかややはり、とにかく子どもが好きだからでしょうね。そして気付けば自分こそが楽しんでいて、元気をもらっているんです。統合しても、子どもたちを中心に学校・PTA・地域が一つになった学校であってほしいと思っています。



乗田恵治さん

創立53年の歩み		
昭和	26年	三好小学校(現鶴ヶ岡小学校)より独立分離し藻川小学校 創立4月1日 教員7名 児童数219名
	37年	屋内体育館新築落成
	44年	学区民寄贈のプール完成
	46年	創立20周年記念式典挙行 学区民より鉄棒9基寄贈
	50年	学童水泳優良校として日本水泳連盟より全国表彰
平成	63年	子供銀行が県貯蓄推進委員会会長奨励賞及び県信用農業共同組合連合会賞を受賞
	9年	北五学校保健会健康推進学校賞受賞
	13年	創立50周年記念大運動会開催 同記念式典挙行
	14年	2・3年複式学級へ
	15年	4・5年複式学級へ
	16年	閉校にあたり記念碑を建立

～ふるさとの伝統文化を後世に～
 平成15年度
 五所川原市伝統文化功労賞表彰式

二月二十七日、本年度の五所川原市伝統文化功労賞の表彰式が市役所で行われ、刀劍研師（ときし）の相馬彰さんと五所川原ねぶた囃子保存会が表彰されました。

式では、成田市長が「更なるご活躍を期待するとともに、今後もふるさと五所川原の伝統文化の振興と発展に尽力願います」と受賞者の功績を称えました。

受賞者を代表して相馬彰さんが、「受賞は自分を支えてくれた周囲の人たちの協力があったこそ。これを励みにしてこれからも研さんを積み、伝統文化の保存・伝承・発展に努めていきます」と謝辞を述べました。

同賞は、平成四年に制定され、五所川原市に古くから伝わる伝統文化を保存し、更に発展させ、後の世代へ継承することに貢献した個人または団体へ贈られ、今年度を含め十六個人と十一団体が受賞されています。

刀劍研師
相馬 彰さん
 (60歳・元町)

昭和五十年以来、長年にわたる数多くの刀劍の研磨や手入れに携わり、伝統的な刀劍研磨技術の保存伝承に大きく貢献された。
 受賞にあたり：刀劍研磨の魅力を知りあつという間の三十年間でした。今後も先人の文化・刀劍をあるがまま後世に伝え、研師の使命を果たしていきたい。

五所川原ねぶた
囃子保存会
 平山幸保 代表

当市に古くから伝わるねぶた囃子を発掘し、イベント・夏祭りへの参加、講習会の開催を通して囃子の継承普及に大きく貢献された。
 受賞にあたり：平成11年10月にまつり好きが集まり会を結成し、今では会員が百七十七人と増えました。今後も地元のまつりを盛り上げ、PRし、囃子を伝えていきたい。



左から五所川原ねぶた囃子保存会の竹内義博副会長と後藤悦三郎副会長、相馬彰さんと夫婦

ビッグウイングで女子ソフトボール日本リーグ

(つがる克雪ドーム)

公式戦の開催実現を目指して

市にフェンス寄贈

(株)ルネサスハイコンポーネンツ

二月二十日、(株)ルネサスハイコンポーネンツ(福島賢司代表取締役)から女子ソフトボール日本リーグ招致運動の先駆けとしてつがる克雪ドーム(ビッグウイング)にフェンス一式が寄贈されました。



市長に目録を手渡す福島社長(中央)・木村会長(左から2番目)

市民から一流選手のプレーをビッグウイングで直に見たいとの要望がきっかけとなり、そして、福島社長が日立&ルネサス高崎の有力な後援者でもあることから、ドームを活用した地域活性、女子ソフトボールの振興、一流選手の輩出に期待し女子ソフトボール日本リーグの開催の誘致運動が展開されています。

昨年八月、日本代表宇津木妙子監督のドーム視察の際、フェンスなどを整備すれば、開催が可能なのが確認され、地域貢献の一助として今回の寄贈になりました。

福島社長は、成田市長に目録を手渡しながら「開催によりトップレベルのプレーを見ることで地域競技レベルの底上げも図られます」と開催趣旨の説明がありました。

また、来年開催実現に向け、官民一体となる取り組みの必要から「女子ソフトボール日本リーグ青森県開催を実現する会」(木村重治会長)が結成され、この夏まで一人を目標とする署名活動を行う予定です。

今年七月には、日立&ルネサス高崎チームの合宿が内定し関係者は実現に弾みをつけたいと話していました。

県大会で小学生女子の部を制覇

五所川原ジュニア
バドミントンクラブ



左前列2番目から吉川さん、茶谷さん、吉岡さん

第十回青森県ジュニアバドミントン中世の里・浪岡大会において小学生女子3クラスすべてで優勝を果たした五所川原ジュニアバドミントンクラブのみなさんが、二月二十六日、原田教育長を表敬訪問しました。

小学四年以下女子の部の古川紗妃さん(三輪小三年)、同五年女子の部の吉岡佐香子さん(中央小)、同六年女子の部の茶谷眞由子さん(三輪小)は、笑顔で優勝の喜びを語り、「もっと練習してもっと強くなりたいです」と誓いました。

善意の花かご



くどもありがとございました

○養護老人ホームくまのみ園へ

○五所川原東日流ライオンズクラブ(蒔苗忠藏会長)へ訪問(歌、寸劇)、寄贈(果物各種)。

○社会福祉協議会へ

○佐藤武彦さん(梅田字平野三七)へ六千円。

○藻川小学校児童会(川浪志保会長)へ二千三百六十三円(プルタブの換金代)。

○五所川原市へ

○原本子さん(一ツ谷五〇九の)へ一〇〇〇百円。



原さんは、「立佞武多の館オープんにちなみ、市農産物加工の特産物開発に役立てていただきたい」と話していました。

平成十三年から続けて市に百万ずつ寄贈され今回で四百万円になりました

鈴木健二の「朗読とお話の会」開かれる

もつとみんな本に親しもう



初めは恥ずかしがって声を出せない人も鈴木さんの巧みな話術とささやき声そして物語の情景を思い描かせる技術で朗読が出来るようになります。

鈴木健二の「朗読とお話の会」が二月二十五日、中央公民館で行われ大勢の市民やおもりの塾生らが講習会と朗読の会に参加しました。

県立図書館長・県近代文学館館長、県文化アドバイザーの鈴木さんは、青森県の図書の数が全国一少なく、また、図書館から本を借りる人も少ないという事実に驚き、自分ができることは一人でも多くの県民が読書に親しんでもらうことだと決心。昨年五月に県内全市町村を巡ることにし、当市で六十二回目になります。

「読み聞かせ講習会」には、約九十人の方が参加し、高校生やボランティアそして市民の方々も熱心に鈴木さんのお話を聞いていました。



「読み聞かせ」の実践ではグループごとに分かれ、一人ひとりが朗読し物語を読み、終了時には感情豊かなベテランの「かたりべ」となっていました。

また、会場を移した「朗読の会」では、鈴木さんの朗々とした吉川英治の「宮本武蔵」の朗読を約二百人の観客は、じっくり聞き入りすっかり魅了されていました。

そして、「これを機会に一人でも多くの方が本に親しめることを願っています」と話す、会場からたくさんの方の惜しみない拍手が送られていました。

終了後、鈴木さんは、「今後もこの活動が続け少しでも多くの人に読書の楽しさをPRしていきたい」と想いを語っていました。



「朗読するときは、文字を読んではいけない。その中の文意を読み、そして変なアクセントをつけない」



五所川原駅前交番地区を「街頭犯罪等抑止地域」に指定

平成16年1月1日～12月31日

五所川原警察署 ☎(35)2141

五所川原警察署では、五所川原駅前交番地区を「街頭犯罪等抑止地域」に指定しました。

①発生の多い自転車盗、車上狙い、器物破損及び侵入盗を「重点抑止犯罪」に指定し20%抑止を目指します。

②警察では、安全に安心して暮せる地域社会を実現するため、パトロールの強化、関係団体と連携した各種防犯対策など、住民が身近に不安を感じる街頭犯罪等の抑止に向けた諸対策を強力に推進しています。

③「事件かな?」と思ったらすぐ110番をお願いいたします。

縦覧帳簿であなたの固定資産を確認してください!!

税務課 内線4220

市では、平成16年度土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿(以下、縦覧帳簿という)を次の日程により縦覧に供します。

縦覧とは、固定資産の課税(固定資産税・都市計画税)の基礎となる価格等をあらかじめ所有者に確認していただくため、期間を設け、縦覧帳簿を無料でご覧いただく制度です。

昨年中に土地・家屋を所有権移転された方、家屋を新築・増築・取り壊しされた方は、必ず縦覧しましょう。

また、縦覧帳簿に登録されている価格に不服がある場合は、縦覧期間の初日から納税通知書の交付を受けた日後60日までの間に固定資産評価審査委員会に審査の申出をすることができます。

また、路線価等の公開もしていますのでご覧ください。

◇**縦覧期間** 4月1日(木)～5月31日(月)(ただし、土曜日・日曜日・祝日は除く。)

◇**縦覧時間** 8時30分～17時
◇**縦覧場所** 市役所3階 税務課

小さな掛金・大きな補償 スポーツ安全保険に加入しよう

スポーツ健康課 内線561

スポーツ安全保険は、スポーツ・文化・ボランティア活動・地域の皆様や指導者の方々が、安心して活動できるように、傷害保険と賠償責任保険及び共済見舞金を組み合わせた総合補償制度です。

◇**保険期間** 4月1日～17年3月31日

※既に受付していますが、4月1日以降に掛金を振り込んだ場合は、保険の効力発生が翌日からとなります。

◇**掛金(一部改定)**

- ・中学生以下、成人の文化活動団体：500円
- ・老人クラブ団体：800円
- ・成人スポーツクラブ団体：1500円

◇**補償金**

- ・入院1日につき：4000円
- ・老人クラブ団体は1800円
- ・通院1日につき：1500円
- ・老人クラブ団体は1000円

◇**問い合わせ先** スポーツ安全協会青森県支部 ☎017(782)6984またはスポーツ健康課

平成16年度 市・県民税申告相談日程表(3月後半)

地区	月日	曜	対象区域	時間	相談会場	電話
三好	3/16	火	三好	9:20～12:00 13:00～15:00	コミュニティセンター三好	36-2014
中川	3/17	水	中川		コミュニティセンター中川	36-2012
飯詰	3/18	木	飯詰		コミュニティセンター飯詰	37-2141
毘沙門	3/19	金	毘沙門		毘沙門・長富コミュニティセンター	36-2013
七和・帆	3/22	月	七和・梅沢		コミュニティセンター七和	29-2111
松島	3/23	火	松島		コミュニティセンター松島	34-2942
栄	3/24	水	栄		コミュニティセンター栄	35-1926
長橋	3/25	木	長橋	コミュニティセンター長橋	29-3111	
本	3/26	金	田町・鎌谷町・烏森・下り枝・八重菊一ツ谷・布屋町・弥生町・松島町・湊	9:10～12:00 13:00～15:00	コミュニティ防災センター(鎌谷町)	34-9501
	3/29	月	川端町・本町・東町・大町・旭町上平井町・小曲・田川・岩木町中平井町・寺町・柏原町・錦町・幾島町末広町・蘇鉄・芭蕉		中央コミュニティセンター(上平井町)	33-1532
	3/30	火	敷島町・雛田・下平井町・幾世森新宮町・新宮岡田・新宮松元・長橋橋元若葉・長橋広野(一番～十番)		しきしまコミュニティセンター(敷島町)	34-4503
庁	3/31	水	栄町・田町・蓮沼・不魚住・元町・新町柳町・湊団地	富士見コミュニティセンター(蓮沼)	35-0294	

※4月1日(木)以降は、全地区について、市役所税務課内で申告相談を受付します。窓口の混雑が予想されますので、なるべく上記の日程においてくださるようお願いいたします。 問い合わせ 税務課市民税係 ☎35-2111 内線424・425・426

スペイン語と一緒に
勉強しませんか

五所川原スペイン語研究会
☎・FAX(34)292020

●毎週木曜日 19時～21時

(初回4月15日) 中央公民館
会費 月1000円

講師 サウル・ガルシア(市ALT)

手作り小物展示会

くるみ園 ☎(34)2721

手芸品製作実演や体験、入居者
作品の展示と販売。団体送迎あり。

●3月20日(土) 10時30分～14時

養護老人ホームくるみ園

立佞武多の館
「ゴールドクラブ」
会員募集!!

特定非営利活動法人プロジェクト

五所川原倶楽部 事務局

☎(38)99909 FAX(38)99917

ゴールドクラブとは、「立佞武
多の館」の運営をサポートするた
めのボランティア団体です。

あなたの経験を生かし、館でお
手伝いをしてみませんか。

主な内容

○来館者のサポート

○製作体験のサポート

○館内警備他のサポート

※詳しくは、事務局へ。

労働基準監督官採用試験

青森労働局総務課人事係

☎017(734)4111

厚生労働省の専門職員「労働基
準監督官」の採用試験を行います。

◇受験申込書の請求

五所川原労働基準監督署へ

◇受験申込受付期間(消印有効)

4月1日(木)～16日(金)

※受験資格や試験期日など、詳細
は青森労働局総務課人事係
係、または五所川原労働基準監
督署☎(35)2309まで。

税務職員募集
(大学卒業程度)

仙台国税局人事第二課

☎022(920)1111 内線2920

「国税専門官」を募集します。

◇受験申込書の請求

五所川原税務署総務課へ

◇受験申込受付期間(消印有効)

4月1日(木)～16日(金)

※受験資格や試験期日など、詳細
は仙台国税局人事第二課、また
は五所川原税務署総務課

☎(34)3136まで。

農産物加工品直売会

五所川原市農産物加工センター
振興対策協議会
農政課 内線353

●3月25日(木) 11時45分～13時
市役所2階ロビー

◇主な販売品 地元の大豆で作っ
た手作り味噌、豆腐、赤しり
んごで作ったジュースやジャム、
大福餅、おはぎ、漬物など

3月31日(水)は
介護保険料
第9期
の納付期限です。
忘れずに納めましょう。
介護福祉課 内線273

火災・救急出動概況

五所川原消防署管内2月の火災、救急、救助出動件数(単位:件)

区分	火災		救急		救助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
平成16年	4	6	115	226	5	5
平成15年	2	3	145	262	5	5
比較	2	3	△30	△36	0	0

平成15年度統一標語 その油断 火から炎へ 災いへ
問合せ/五所川原地区消防事務組合消防本部 ☎35-2019 (内線23)

浄化槽設置費用の補助金制度

環境対策課
内線233

◎浄化槽設置補助金制度の概要

市は、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止する
ため、増改築により浄化槽を設置する方に補助金を交付して
います(※注、新築の場合は補助対象外)。制度の概要は、
次のとおり。

1. 建物の用途：住宅
2. 対象の地域：公共下水道の事業認可区域以外及び農業集
落排水処理施設の処理区域以外の区域。
3. 補助金額：補助金の額は、浄化槽の設置に要する費用と
し、次表に定める額を上限とします。(補助金額は、変
更する場合あり。)

延べ床面積	人槽区分	補助金額
130㎡未満	5人槽	375,000円
130㎡以上	6～7人槽	438,000円
台所及び浴室が2カ所以上	8～10人槽	555,000円

◎平成16年度分予約申込みについて

市では、平成16年度浄化槽設置補助金の予約申込みを受け
付けています。なお、数に限りがありますので、予定以上の
申し込みがあった場合は、抽選とさせていただきます。

受付期限 4月16日(金) 必着

容積率が変わります

都市計画課 内線323 建築住宅課 内線334

五所川原都市計画区域のうち用途地域の指
定のない区域の容積率(敷地面積に対する延
べ床面積の割合)が200%(旧容積率400%)
になります。

4月1日以降、工事等に着手する場合、新
しい容積率が適用されますので、ご注意くだ
さい。



小児マヒ(ポリオ)予防接種

健康福祉課 内線234

生後3カ月から90カ月に至るまでのお子さんを対象に予防接種を行います。6週間以上の間隔をあけて2回接種することになっていて、1歳6カ月までに完了することが望ましいとされています。昨年または今までに1回接種しているお子さんは今回の日程で2回目の接種を初めてのお子さんは4月と9月の日程で2回接種してください。

- ◆受付時間 12時30分～12時45分
- ◆接種場所 働く婦人の家・保健センター
- ◆注意事項

- ①下痢、発熱、他の予防接種をして間もないお子さんは、かかりつけの医師に相談のうえお出でください。
- ②母子健康手帳と予診票(白色)を記入してお持ちください。
- ③お子さんの健康状態をよく知っている方がお連れください。
- ④駐車場が狭いため、車で来られる方は、市役所おまつり広場もご利用ください。

◆地区別日程表

地区別	4月	9月
みどり町、飯詰、梅沢	5日(月)	2日(木)
松島地区、長橋、毘沙門、中川	9日(金)	13日(月)
南小学区、三好、七和	14日(水)	24日(金)
五小学区、松島町	19日(月)	27日(月)
栄	23日(金)	29日(水)

優良運転者表彰のお知らせ

交通安全協会 ☎34-5650

五所川原警察署長・五所川原地区交通安全協会長連名の平成15年度「優良運転者表彰」を実施いたしますので、次に該当する方はお申込みください。

1. 現在も運転している、10年以上の無事故・無違反の方。
2. 協会加入5年以上の会員で、触法行為がなく地域の支部長が推薦する方。
3. 運転免許証に記載された最も古い「取得年」が次のいずれかに該当する方。
昭和23年・28年・33年・38年
昭和43年・48年・53年・58年

◇受付締切 4月12日(月)。申込書は、地域の支部長及び当協会事務局にあります。なお、申込み時に「無事故・無違反証明書」(申込手数料800円、1カ月以内のもの)が必要です。ご不明な点は、協会事務局までお気軽にお問い合わせください。

忘れていませんか!? 愛車の住所変更

五所川原県税事務所納税課 ☎34-2111 内線210・211

自動車税の納税通知書は、4月1日現在の自動車登録の住所にお届けします。引越などで住所が変わった場合は、運輸支局に「変更登録」をする必要があります。この「変更登録」を3月中にできない場合は、市役所市民課窓口にある住所変更届(はがき)を五所川原県税事務所へ郵送またはFAXしていただくか、電話によりお知らせいただければ、納税通知書を新住所にお届けします。

なお、新住所のお知らせは、県税ホームページでも受け付けています。

<http://www.pref.aomori.jp/zeimu/>

納税通知書は新住所で受け取りましょう!

文芸部いしよがわら

題字 斎藤 清泉

〔津軽アスナロ短歌会〕

大寒といふにおだしき日の光バスの床にも影絵をつくる

開米 藤枝

求めたる川のほとりのわが住み家野の花虫の音夫知らぬ四季

浜山 てい

祝日に日の丸の旗たてる兄思えば海軍志願兵ゆえやも

平田 京子

大病しし媪が息子を送りやる喪の席に聞く冬の雨音

奥山 圭子

立春の美しい津軽よゆくりなく白鷺五羽の乱舞を見たり

藤本 春枝

曇天に吊り上げられし冬の凧身をさらし一つ何を嘆ける

赤坂千賀子

若き日の志功描きたる富士の山えのぐ赤々盛り上がりくる

野呂 富枝

前世の轍また踏むかイラク派兵きまりし夜をしまく雪風

山谷 久子

怯えつつ帰る凍て道第九条のポスターを貼りし我は孤独よ

市田勝一郎

出稼ぎの人らし寒き朝の駅荷物かたぎて手を振る誰に

吉田 勇蔵



すくすく健診

- ◆場 所／働く婦人の家・保健センター
- ◆受付時間／12時15分から12時30分
- ◆持参するもの／母子健康手帳、バスタオル
- ◆主要内容／小児科診察、歯科診察(1歳6カ月児・3歳児)、身体計測、発達相談、離乳食試食(4カ月児)等

	対象児	期 日
4カ月児健診	平成15年11月生まれ	4月6日(火)
1歳6カ月児健診	平成14年10月生まれ	4月27日(火)
3歳児健診	平成12年12月生まれ	4月15日(木)

※お願い 健診に来られなかった方は、健康福祉課までご連絡ください。病気療養中のお子さんは、翌月の健診を受けることができます。健診当日は、駐車場が混雑しますので、市役所駐車場もご利用ください。

母と子の相談日

この相談日を、お子さん、お母さん達の交流の場にもご利用できますので、気軽においでください。

- ◆場 所／働く婦人の家・保健センター
- ◆持参するもの／母子健康手帳

開設日	時 間	内 容
4月7日(水)	10:00~12:00	・各月齢での成長、発達、育児、遊び、栄養(離乳食等)相談 ・子育て等の情報交換
4月21日(水)		
※21日午後は電話予約となっています。	13:00~15:00	

献血のご案内

期 日	時 間	場 所
3月24日(水)	10:00~15:30	東芝メディア機器株式会社
3月29日(月)	9:30~16:00	働く婦人の家・保健センター 成分献血：ご希望の方は、3月25日(木)まで健康福祉課へご連絡ください。

救急医療当番医

月 日	曜	医療機関名	所 在	電 話
3月20日	土	富田胃腸科内科医院	五所川原市みどり町4-128	34-3211
3月21日	日	佐藤仁外科胃腸科	五所川原市田町120	35-6311
3月28日	日	安斎レディースクリニック	五所川原市一ツ谷336-18	33-1103

- ※1.対応時間(電話で確認)9時から17時まで。
- 2.その他、消防署(救急病院紹介 ☎34-4999)で紹介します。

運動を始めたい方へ

体脂肪を上手に燃やせる簡単なエアロビクス教室を開催します。初めての方もお気軽に参加ください。

- ◇3月24日(水) 10時~12時 (参加無料)
働く婦人の家・健康センター 集団指導室
- ◇テーマ・講師 「初心者のためのエアロビクス」
成田寿子氏 (AFAA公認インストラクター)
- ◇申込先・期限 健康福祉課 3月22日(月)まで

あなたも
作ってみませんか

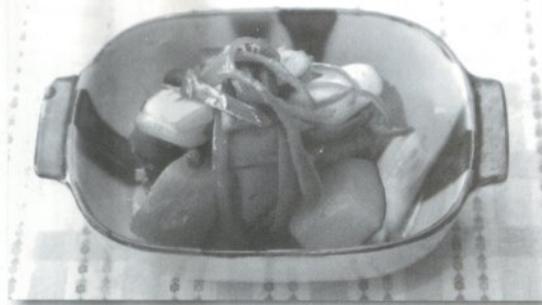
料理紹介

テーマ

野菜を食べましょう③

五所川原市食生活改善推進員会

かぼちゃと豚もも肉の煮込み



1人分 263kcal 塩分1.5g

■材料(6人分)

かぼちゃ……………	480g	サラダ油……………	大さじ2と1/2
豚もも肉(かたまり)…	360g	ピーマン……………	180g
しょう油……………	大さじ1と2/3	しょう油……………	大さじ1と2/3
酒……………	大さじ1	砂糖……………	大さじ3と1/3
生姜汁……………	大さじ2	コショウ……………	少々
長ネギ……………	300g	水……………	240cc
生姜……………	30g		

■作り方

- ①※の調味料を合わせ、つけ汁をつくる。
- ②肉はブツ切りにして①のつけ汁に30分くらい漬け、時々混ぜて味をなじませる。
- ③かぼちゃは3cmの角切りにする。
- ④鍋にサラダ油を熱し、千切りにしたピーマンを入れてサッと炒めたら取り出す。
- ⑤ネギのブツ切りと生姜の薄切りを入れて香りをだしながら鶏肉を炒める。鶏肉が色づいてきたら生姜、長ネギを取り出す。
- ⑥残りの調味料(砂糖、コショウ)と水、かぼちゃを入れ、フタをしながら20分程煮込む。
- ⑦最後にピーマン、ネギを⑥の鍋に戻し、器に盛りつける。(青森県栄養士会 提供メニュー参考)

緑黄色野菜がたっぷり食べられるお料理です。カロテンやビタミンCを充分に摂り、ストレスや病気に対する抵抗力を高めましょう。

募 集

私たちと一緒に楽しく調理実習しませんか
広報に掲載している献立など、10人程度の希望者がいれば実施できます。夏・冬休みを利用し子どもたちができる料理やおやつづくり、高齢者向けや介護食、昔から伝わる食べ物等々ご相談に応じます。
申込みは会長・三森まで ☎・FAX 35-4593

禁煙に関心のある方

ニコチンガムなどの正しい知識と使用方法についての講演会。効果的な禁煙を考える方へおすすめです。

- ◇3月27日(土) 14時~15時30分 (参加無料)
働く婦人の家・保健センター 第3講習室
- ◇テーマ・講師 「禁煙にお手伝いします」
木村英二氏 (アサヒ薬局)
- ◇申込先・期限 健康福祉課 3月24日(水)まで